



## 安養市韓日親善協会の前・新会長来訪

友好委員会幹事 二見 孝

去る10月28日、安養市韓日親善協会友好訪問団が所沢市に来訪しました。訪問団は朴泰植前会長、朴興奎会長、金福順副会長、同協会役員及び会員の12名で、所沢市を訪問の後、軽井沢、草津、黒部、名古屋を観光し、11月1日に帰国しました。

一行は28日の正午前、成田に到着。山田弘代副委員長、田中新二郎幹事と二見の3名が出迎えました。所沢への途中、浅草に立ち寄り浅草寺にお参り、秋晴れの仲見世通りを散策、皆それぞれに楽しまれていました。

夕刻6時よりセレス所沢において歓迎会が開催されました。歓迎会は、主催者代表である武藤正委員長のハングル語による流暢な歓迎の挨拶で始まり、朴泰植前会長、朴興奎会長の挨拶と続いた。前会長は歓迎のお礼とこれまでの交流の思い出、特に今年の夏に武藤委員長等と立山連峰の雄山に登山した時の感想を述べられた。また現会長の朴興奎氏は、歓迎のお礼と更なる交流によりこれまで以上に両市の絆がしっかりと結ばれるように努めたい。武藤委員長に負けないよう日本語を勉強して、次回訪問する時には日本語で挨拶したいなど、交流を積極的に進めましょうとの挨拶をされました。続いて、藤本正人会員が歓迎の挨拶をされました（藤本会員は10月30日付けで市長就任）。藤本会員は其中で、以前所沢市議会議員のとき安養市を訪問されたこと。機会が得られれば再び訪問したいと思っていること。奥さんがハングル語を勉強していること。自分も勉強してみたいと思っていることなど。率直な思いを述べられ、安養市の皆さんから大きな拍手を受けられました。代表者の挨拶の後、箏奏者である横山ゆう子さんによる、六段の調、さくら、祭りの太鼓の3曲の箏演奏



歓迎会にて



所沢市民フェスティバルにて

を鑑賞。日本情緒あふれる箏の音色を楽しみ、乾杯となって、歓談に入り、途中お互いに記念品の贈呈が行われ、全員で記念写真の撮影を行いました。歓迎会は和やかなうちに、再会を約しつつ、山田副委員長の閉会の挨拶で午後8時過ぎお開きとなりました。

翌29日は、所沢航空記念公園で開催された第32回所沢市民フェスティバルのオープニングセレモニーに参加しました。一行は午前9時に会場に到着、式までの約2時間、会場を廻って担当者に聞き入ったり、所沢名物の焼き団子を食べたり、狭山茶の試飲をしたり、買い物をしたりと積極的に所沢市民と交流されていました。皆一様に“楽しかった”とにこやかに言っていたのが印象的でした。

一行は、「所沢市国際友好委員会の皆さんの、安養市訪問をお待ちしております。」との言葉を残し、11時45分航空公園駅前からチャーターバスにて次の目的地軽井沢へと向かいました。武藤委員長や石井事務局長が見送りをしました。

## 姉妹都市締結45周年ディケイター市 友好訪問団 市長へ帰国報告

平成23年11月4日（金）から11日（金）の8日間の日程で、ディケイター市等を訪れていた訪問団が無事帰国しました。11月28日には訪問団メンバーを代表して、武藤委員長と桑原委員による新市長への帰国報告が行われました。帰国報告では、今回の訪問の概要説明が行われただけでなく、10月23日の市長選挙にて当選されたばかりの藤本正人新市長に対し、国際交流に関する簡単なインタビューも行なわれました。

※姉妹都市締結45周年ディケイター市友好訪問団の現地での様子や新市長インタビューの内容については、新春号にてお伝えいたします。



市長への帰国報告の様子

**編集・発行： 所沢市国際友好委員会**

**広報担当：山田弘代、市川雅己、二見孝、加藤紀子**

**事務局： 所沢市役所 総合政策部 企画総務課内**

**〒359-8501 所沢市並木1-1-1**

**Tel:04-2998-9046**

**Fax:04-2994-0706**

**E-mail : tokorozawa-kyi@city.tokorozawa.saitama.jp**